

ホッキ貝殻を有効利用した製品の開発

Development of Product using Sakhalin Surf Clam Shell

ものづくり支援センター 吉田 昌充
環境エネルギー部 内山 智幸・浦 晴雄

■支援の背景

美唄新産業創造研究会は、地元の異業種企業や関係団体などで構成され、地域資源を活用した新商品開発を目指し、活動を行っています。当該研究会から、道内の水産加工場で排出されるホッキ貝殻を有効利用した製品を開発したいとの要望が当场に寄せられたことから、貝殻の粉碎加工・粒度調整などに関する技術支援を行いました。

■支援の要点

1. ホッキ貝殻の入手方法の検討
2. 貝殻の粉碎加工技術の検討
3. 貝殻粉碎物の粒度調整技術の検討



■支援の成果

1. ホッキ貝殻を安定的に調達することが可能になりました。
2. 粒状のホッキ貝殻を調整する技術を確立しました。
3. 同研究会では、粒状のホッキ貝殻による滑り止め効果を付加した融雪剤（商品名「融けんじゃない貝」）を開発し、試験販売を開始しました。

美唄新産業創造研究会 美唄市西3条南1丁目1-1 美唄市役所内 Tel. 0126-63-0111